

事業概要表（草の根パートナー型）

I. 提案事業の概要	
1. 対象国名	ベトナム国
2. 事業名	ベトナム国ダナン市の市民を対象とした効果的な省エネ向上プロジェクト
3. 事業の背景と必要性	<p>本事業の対象地となるベトナム国ダナン市は、観光都市として急激な経済発展を進めており、観光産業を中心にエネルギー消費量の伸びが著しい。エネルギー消費の増加は急激な電気料金の高騰を招いており、住民生活への圧迫にもなっている。この状況を受け、適正なエネルギー使用や、省エネ対策への取組が必須となっている。</p> <p>しかし、市民や事業者は省エネ対策を実施するための知識や技術が不足しており、また省エネ対策の目標値となるベンチマークが存在していないため、具体的な省エネ対策実施に踏み切れないことが課題となっている。</p> <p>この状況を受け、ダナン市のエネルギー管理責任行政機関である、ダナン商工局（DOIT）は、“ダナン市省エネ対策計画（2017～2020）”を策定し、市民への省エネ対策実施を進めることを計画している。</p> <p>しかし、DOIT 内の人材と技術の不足により、シミュレーションモデル等を活用した効果的な省エネ管理ができないことが課題となっている。</p> <p>上記の背景を踏まえ、本事業では横国大とオオスミ社が共同事業体を組み、日本で効果が確認された“省エネ”技術を活用し、市民や事業者への省エネ対策を実施する。本事業の提案している技術はダナン市に必要なものと認識されており、ダナン人民委員会より本事業実施を希望するオフィシャルレターも発行されている。</p> <p>また、本事業の結果と成果はダナン市と横浜市の“公民学”が、それぞれの立場で活用し連携できるため、両市の市民参加協力の推進が期待できる。</p>
4. プロジェクト目標	市民への適切な省エネ手法の普及により、市民生活が向上する。
5. 対象地域及び管轄する領事館	<p>対象地域：ダナン市内パイロット地区（Son Tra 地区）</p> <p>管轄領事館：在ベトナム日本国大使館</p>
6. 受益者層（ターゲットグループ）	Son Tra 地区の住民、民生事業者、学生等。
7. 生み出すべきアウトプット及び活動	<p><アウトプット></p> <p>成果①：対象地域の住宅、民生事業者における効果的な省エネ手法が実施される。</p> <p>成果②：DOIT が担当部署となり、Son Tra 地区内の民生事業におけるエネルギー使用が継続的に把握され、適切に管理される。</p> <p>成果③：省エネへの取り組みに関する普及・啓蒙活動を通じ、省エネに対するダナン市民の理解が深まる。</p> <p><活動></p> <p>活動 1. 住宅、民生事業者を対象とした効果的な省エネ手法の実施。</p> <p>活動 2. 民生事業者を対象とした省エネ目標の設定と、シミュレーションモデル構築にかかるカウンターパートの管理能力強化支援。</p> <p>活動 3. 省エネにかかる普及・啓発活動の実施。</p>
8. 実施期間	2021年2月～2025年2月（4年0ヵ月）
9. 事業費概算額	107,038千円
10. 事業の実施体制	<p>（事業主体者）：日本側：横浜国立大学・株式会社オオスミ共同事業体 ベトナム側 C/P：ダナン商工局（DOIT）</p> <p>（事業支援者）：ダナン人民委員会、ダナン産業貿易振興センター、ダナン大学</p>
II. 応募団体の概要	
1. 団体名	横浜国立大学・株式会社オオスミ共同事業体
2. 活動内容	本事業実施を目的とした横浜市内の教育機関と民間企業が共同する事業体。